

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月27日	(月)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託								
	発生場所	土捨て場			2018/7/31	2018/7/31	2018/7/31			
	作業主管G	地下水対策グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-75			
	G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	ゼオライト入り保管庫(3個)	B	10	D	B	3.9 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0182
				2018/8/1
調整後保管日時		2018年8月27日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-119
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアB	2018/8/27 9:00	3.9 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013705 - 0017																																																																									
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月27日 (月)				10:00		承認		審査		作成																																																																									
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託																																																																																			
	発生場所	土捨て場						2018/7/31		2018/7/31		2018/7/31																																																																									
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員		TEL																																																																													
	元請会社					担当者		TEL																																																																													
	線量測定年月日	2018/6/28		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-75																																																																									
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率																																																																					
	1	ゼオライト入り保管庫(3個)				① ② ③		3.9 m ²		0.001 mSv/h		0.001 mSv/h		無																																																																							
	2							m ²																																																																													
	3							m ²																																																																													
4							m ²																																																																														
5							m ²																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年8月27日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="7">F1-ICWBL-119</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容										測定日		2018年8月27日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICWBL	F1-ICWBL-119							2										3										4											
線量測定内容																																																																																					
測定日		2018年8月27日																																																																																			
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																		
1		ICWBL	F1-ICWBL-119																																																																																		
2																																																																																					
3																																																																																					
4																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>枝番</th> <th>保管物名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β+γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>ゼオライト入り保管庫(3個)</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアB</td> <td>2018/8/27 9:55</td> <td>3.9 m²</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2018/8/27 9:55	3.9 m ²			1									m ²												m ²												m ²												m ²			
No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																										
1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2018/8/27 9:55	3.9 m ²			1																																																																										
								m ²																																																																													
								m ²																																																																													
								m ²																																																																													
								m ²																																																																													
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																					
メ モ																																																																																					

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月27日		(月)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託								
	発生場所	土捨て場						2018/7/31	2018/7/31	2018/7/31
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-75	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	B	10	D	B	3.9 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0184
				2018/8/1
調整後保管日時		2018年8月27日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-119	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2018/8/27 10:25	3.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013705 - 0017																																																																																								
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月28日 (火) 9:00				承認		審査		作成																																																																																										
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託																																																																																																		
	発生場所	土捨て場				2018/8/2		2018/8/1		2018/8/1																																																																																										
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員		TEL																																																																																												
	元請会社					担当者		TEL																																																																																												
	線量測定年月日	2018/6/28		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-75																																																																																										
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																						
	1	ゼオライト入り保管庫(3個)		B	10	D	B	3.9 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無																																																																																									
	2							m ²																																																																																												
	3							m ²																																																																																												
4							m ²																																																																																													
5							m ²																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="9">2018年8月28日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="7">F1-ICWBL-37</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容										測定日	2018年8月28日									測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICWBL	F1-ICWBL-37							2										3										4																										
線量測定内容																																																																																																				
測定日	2018年8月28日																																																																																																			
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																	
1		ICWBL	F1-ICWBL-37																																																																																																	
2																																																																																																				
3																																																																																																				
4																																																																																																				
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																								
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアB	2018/8/28 8:50	3.9 m ²			1																																																																																								
									m ²																																																																																											
									m ²																																																																																											
									m ²																																																																																											
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カテゴリ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A 可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05 —</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06 —</td> <td colspan="2">07 —</td> <td colspan="2">08 —</td> <td colspan="2">09 —</td> <td colspan="2">10 —</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">B 不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13 —</td> <td colspan="2">14 —</td> <td colspan="2">15 —</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C 難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05 —</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03 —</td> <td colspan="2">04 —</td> <td colspan="2">05 —</td> </tr> <tr> <td colspan="2">② 状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③ 履歴</td> <td colspan="7">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>													※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —		06 —		07 —		08 —		09 —		10 —		B 不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		C 難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		② 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —																																																																																									
			06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																																									
			B 不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																								
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																								
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																																								
C 難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																																											
	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																																											
② 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																														
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																				

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	10:00		承認	審査	作成
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託							
	発生場所	土捨て場				2018/8/2	2018/8/1	2018/8/1	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-75
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	ゼオライト入り保管庫(3個)	B	10	D	B	3.9 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0203
				2018/8/2
調整後保管日時		2018年8月28日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアB	2018/8/28 9:40	3.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0204
				2018/8/2
調整後保管日時		2018年8月28日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託								
	発生場所	土捨て場					2018/8/2	2018/8/1	2018/8/1	
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-75		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	B	10	D	B	3.9 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアB	2018/8/28 10:40	3.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託								
	発生場所	土捨て場						2018/8/2	2018/8/2	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-75	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	B	10	D	B	3.9 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0205
				2018/8/2
調整後保管日時		2018年8月29日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-119	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアB	2018/8/29 9:00	3.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票														計上No. 6013705 - 0017										
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月29日			(水)		10:00		承認		審査		作成										
	作業件名		1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託																					
	発生場所		土捨て場							2018/8/2		2018/8/2		2018/8/2										
	作業主管G		地下水対策グループ					監理員		TEL														
	元請会社							担当者		TEL														
	線量測定年月日		2018/6/28		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-75									
	No.		保管物名			※カテゴリ			物量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率							
	1		ゼオライト入り保管庫(3個)			B 10 D B			3.9 m ²		0.001 mSv/h		0.001 mSv/h		無									
	2								m ²															
	3								m ²															
4								m ²																
5								m ²																
線量測定内容																								
測定日		2018年8月29日																						
測定No.		氏名		測定器		管理番号																		
1				ICWBL		F1-ICWBL-119																		
2																								
3																								
4																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		ゼオライト入り保管庫(3個)		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアB		2018/8/29 9:35		3.9 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ モ																								
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —												
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —												
				B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類										
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他										
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —										
						C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —								
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)				03 —		04 —		05 —												
		D	伐採木																					
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」														
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																							
	注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																							
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託								
	発生場所	土捨て場						2018/8/2	2018/8/2	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-75		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	B	10	D	B	3.9 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0207
				2018/8/2
調整後保管日時		2018年8月29日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-119	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアB	2018/8/29 10:25	3.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0217
				2018/8/3
調整後保管日時		2018年8月29日		8:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア						2018/8/3	2018/8/3	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/1	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	8 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
大型2台										

線量測定内容				
測定日	2018年8月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-119	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/8/29 8:00	1 m ²			1
	1	2	金属ガラ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/8/29 8:05	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア						2018/8/3	2018/8/3	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/30	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	コンクリートガラ		B	02	W	A	36 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h
2							m ²			
3							m ²			
4							m ²			
5							m ²			
メ モ	大型6台									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0218
				2018/8/3
調整後保管日時		2018年8月30日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-18
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 8:10	5 m ²			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 8:15	5 m ²			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 10:45	5 m ²			1
	1	4	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 10:50	5 m ²			1
	1	5	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 11:25	5 m ²			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③					
	6					m ³				
	7					m ³				
	8					m ³				
	9					m ³				
	10					m ³				

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	08	—	0218

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	6	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h		エリアC	2018/8/30 11:30	5 m ³			1
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6015302 - 0021														
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月27日		(月)	10:00		承認		審査		作成												
	作業件名		1F 廃棄物減容・運搬業務委託																					
	発生場所		GR-18(コンクリートポンプ車)						2018/8/2		2018/8/2		2018/8/1											
	作業主管G		使用済燃料プール冷却グループ				監理員		TEL															
	元請会社						担当者		TEL															
	線量測定年月日		2018/7/10		測定者		測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICBL-73											
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率							
	1		不燃物				B 03 D A		15 m ²		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無									
	2								m ²															
	3								m ²															
4								m ²																
5								m ²																
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		不燃物 ②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアP1(屋外)		2018/8/27 9:40		6 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
	メ モ																							
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —											
					06 —		07 —		08 —		09 —		10 —											
					B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類									
							06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他									
							11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —									
					C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —									
			01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —											
			D 伐採木																					
			② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」															
			注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																					
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6015302 - 0021												
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月27日		(月)	10:30		承認		審査		作成												
	作業件名		1F 廃棄物減容・運搬業務委託																					
	発生場所		GR-18(コンクリートポンプ車)						2018/8/2		2018/8/2		2018/8/1											
	作業主管G		使用済燃料プール冷却グループ				監理員		TEL															
	元請会社						担当者		TEL															
	線量測定年月日		2018/7/10		測定者		測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICBL-73											
	No.		※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率									
	1		不燃物				15 m ³		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無											
	2						m ³																	
	3						m ³																	
4						m ³																		
5						m ³																		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		不燃物 ②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアP1(屋外)		2018/8/27 9:45		8 m ³						1	
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
	メ モ																							
	※カ テ ゴ リ	①		A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—						
06 —								07 —		08 —		09 —		10 —										
B				不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類										
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他										
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —										
C				難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—								
						01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05		—								
D				伐採木																				
②				状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」												
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6015302 - 0021							
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月27日		(月)	11:00		承認	審査	作成							
	作業件名		1F 廃棄物減容・運搬業務委託														
	発生場所		GR-18(コンクリートポンプ車)						2018/8/2	2018/8/2	2018/8/1						
	作業主管G		使用済燃料プール冷却グループ				監理員	EL									
	元請会社						担当者	EL									
	線量測定年月日		2018/7/10		測定者		測定器名		電離箱	管理番号	F1-ICBL-73						
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率						
	1	不燃物		B	03	D	A	10 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無						
	2	不燃物		B	01	D	A	4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無						
	3							m ²									
4							m ²										
5							m ²										
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																	
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	不燃物②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアP1(屋外)	2018/8/27 10:10	4 m ²			1	
	2	1	不燃物②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアP1(屋外)	2018/8/27 10:10	3 m ²			1	
													m ²				
													m ²				
													m ²				
													m ²				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—			
06					—	07	—	08	—	09	—	10	—				
B				不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類			
					06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他			
			11		フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—				
			01		ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—				
C			難燃物	01	伐採木	02	伐採木(幹・根)	03	—	04	—	05	—				
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—				
D		伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—					
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—					
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」											
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																	
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																	
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																	

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0021

作業主管理	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託								
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)					2018/8/2	2018/8/2	2018/8/1	
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
線量測定	線量測定年月日	2018/7/10	測定者		測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICBL-73	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃物	B	03	D	A	15 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ²			
入 欄	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0224
				2018/8/3
調整後保管日時		2018年8月28日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-37
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物 ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/28 9:45	8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6015302 - 0021							
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月28日			(火)	10:30			承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄			受付				
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託										受 付 番 号							
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)							2018/8/2	2018/8/2	2018/8/1	<div> <div>廃2018</div> <div>—</div> <div>08</div> <div>—</div> <div>0225</div> </div>			2018/8/3				
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ					監理員	TEL			調整後保管日時			2018年8月28日	10:30				
	元請会社						担当者	TEL			【保管時の指示事項等】								
	線量測定年月日	2018/7/10	測定者				測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICBL-73								
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率						
	1	不燃物		B	03	D	A	15 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無								
	2							m ³											
	3							m ³											
4							m ³												
5							m ³												
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																			
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	不燃物 ②		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアPI(屋外)		2018/8/28 10:00		4 m ³			1	
															m ³				
															m ³				
															m ³				
															m ³				
															m ³				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																		
	メ																		
	モ																		
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—						
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—						
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類						
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他						
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—						
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—						
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—						
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—						
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—						
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」											
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																			
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																			
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																			

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6015302 - 0021					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月28日 (火) 11:00				承認		審査		作成							
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託															
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)				2018/8/2		2018/8/2		2018/8/1							
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員		TEL									
	元請会社					担当者		TEL									
	線量測定年月日	2018/7/10		測定者		測定器名		電離箱		管理番号 F1-ICBL-73							
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率							
						① ② ③				表面線量率							
										β・α 汚染の有無							
										β+γ 線量率							
1	不燃物				B 03 D A		10 m ²		0.003 mSv/h 0.003 mSv/h 無								
2	不燃物				B 01 D A		4 m ²		0.003 mSv/h 0.003 mSv/h 無								
3							m ²										
4							m ²										
5							m ²										
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																	
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	不燃物 ②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアP1(屋外)	2018/8/28 10:30	2 m ²			1	
													m ²				
													m ²				
													m ²				
													m ²				
													m ²				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
	メ																
	モ																
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—				
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—				
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類				
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他				
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—				
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—				
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—				
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—				
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—				
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」									
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																	
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																	
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																	

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託								
	発生場所	土捨て場						2018/8/3	2018/8/3	2018/8/3
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-75
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	ゼオライト入り保管庫(3個)		B	10	D	B	3.9 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2							m ²			
3							m ²			
4							m ²			
5							m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0227
				2018/8/3
調整後保管日時		2018年8月30日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-18
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2018/8/30 8:55	3.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託								
	発生場所	土捨て場						2018/8/3	2018/8/3	2018/8/3
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-75		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	B	10	D	B	3.9 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0228
				2018/8/3
調整後保管日時		2018年8月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-18
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2018/8/30 9:40	3.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託								
	発生場所	土捨て場					2018/8/3	2018/8/3	2018/8/3	
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-75		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	B	10	D	B	3.9 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0229
				2018/8/3
調整後保管日時		2018年8月30日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-18
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2018/8/30 10:25	3.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	8:00		承認	審査	作成
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事							
	発生場所	BCヤード						2018/8/3	2018/8/3
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
線量測定年月日	2018/8/2	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-074
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
記入欄	1	金属ガ	B 01	D B	0.3 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	2	コンクリートガ	B 02	D B	0.1 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	3	機器類・制御盤類	B 03	D B	0.2 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	4	土砂類	B 04	D B	0.3 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	5	塩化ビニル類	B 05	D B	0.1 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 バッテリーあり								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0230
				2018/8/3
調整後保管日時		2018年8月28日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-082
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h									
1	1	1	金属ガ⑦	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/8/28 8:30	0.3	m ²			1
			機器類・制御盤類⑦	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/8/28 8:30	0.2	m ²			1
			ケーブル類⑩	5	μ Sv/h	15	μ Sv/h			エリアC	2018/8/28 8:30	0.3	m ²			1
			不燃物その他②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2018/8/28 8:30	0.5	m ²			1
												m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニル類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニル類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	ケーブル類	B	08	D	B	0.3	m ²	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無		
	7	不燃物その他	B	10	D	B	0.3	m ²	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無		
	8						m ²								
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	08	—	0230

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業主管理G記入メ	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事										
	発生場所	BCヤード						2018/8/3	2018/8/3	2018/8/3		
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/8/2	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-074		
G記入メ	No.	保管物名			※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③							
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無		
	3	木材類	A	03	D	B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無		
	4	可燃物その他	A	04	D	B	0.5 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無		
5	ゴム類	C	01	D	B	0.1 m ²	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0231
				2018/8/3
調整後保管日時		2018年8月28日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入メ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:50	0.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:50	0.6 m ²			1
	2	2	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:50	0.2 m ²			1
	3	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:50	0.1 m ²			1
	4	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 8:50	0.5 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①		②	③									
	6	難燃シート類	C	02	D	B	0.5	m ²	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無		
	7	ホース類	C	03	D	B	0.1	m ²	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無		
	8	難燃物その他	C	04	D	B	0.5	m ²	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無		
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	08	—	0231

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0021

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託								
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)						2018/8/3	2018/8/3	
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/7/10	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICBL-73		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	不燃物	B	03	D	A	15 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	08	—	0235	2018/8/6
調整後保管日時		2018年8月29日		10:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年8月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-119	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/29 9:40	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0021

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託								
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)						2018/8/3	2018/8/3	2018/8/3
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/10	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICBL-73	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	不燃物		B	03	D	A	15 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	08	—	0236
				2018/8/6
調整後保管日時		2018年8月29日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-119	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物 ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/29 9:45	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0021

作業主管理G記入欄メモ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	11:00		承認	審査	作成
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託							
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)						2018/8/3	2018/8/3
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/7/10	測定者			測定器名	電離箱		管理番号
							F1-ICBL-73		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③					β + γ 線量率
	1	不燃物	B 03	D	A	10 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2	不燃物	B 08	D	A	4 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3					m ³				
4					m ³				
5					m ³				
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	08	—	0237	2018/8/6
調整後保管日時		2018年8月29日		11:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年8月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-119
2			
3			
4			

保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	不燃物 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/29 10:10	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
	②	状態	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
				D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0021

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託								
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)					2018/8/3	2018/8/3		
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/10	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICBL-73		
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1 難燃物	C	04	D	A	4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2 不燃物	B	01	D	A	4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	3 不燃物	B	10	D	A	4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	4					m ²				
5					m ²					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0238
				2018/8/6
調整後保管日時		2018年8月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-18
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	不燃物 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/30 9:45	1 m ²			1
	3	1	不燃物 ⑥	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 9:45	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0021

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日	(木)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託								
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)			2018/8/3	2018/8/3	2018/8/3			
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/7/10	測定者		測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICBL-73			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	難燃物	C	04	D	A	4 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2	可燃物	A	03	D	A	10 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0239
				2018/8/6
調整後保管日時		2018年8月30日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-127	
2		ICW	F1-ICW-158	
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:30	11 m ³			1
	2	1	可燃物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:30	10 m ³			2
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥、W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	9:00		承認	審査	作成
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託							
	発生場所	土捨て場						2018/8/6	2018/8/6
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-75	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	B	10	D	B	3.9 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0241
				2018/8/6
調整後保管日時		2018年8月31日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-87
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2018/8/31 9:10	3.9 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
		C	難燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
		D	伐採木	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託								
	発生場所	土捨て場						2018/8/6	2018/8/6	2018/8/6
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-75	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	ゼオライト入り保管庫(3個)			① B ② 10 ③ D B	3.9 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2					m ²				
	3					m ²				
4					m ²					
5					m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0242
				2018/8/6
調整後保管日時		2018年8月31日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-87
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2018/8/31 9:40	3.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託									
	発生場所	土捨て場							2018/8/6	2018/8/6	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-75	
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③							
	1	ゼオライト入り保管庫(3個)			B 10 D B	3.9 m	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無		
	2					m					
	3					m					
	4					m					
5					m						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0243
				2018/8/6
調整後保管日時		2018年8月31日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-87	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアB	2018/8/31 10:10	3.9 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0023																																						
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月31日		(金)	8:30		承認	審査	作成																																						
	作業件名		G6エリアタンクリプレイス関連工事																																													
	発生場所		G6、H6北、B、タンクエリア						2018/8/6	2018/8/6	2018/8/6																																					
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員	TEL																																								
	元請会社						担当者	TEL																																								
	線量測定年月日		2018/8/6		測定者		測定器名		ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-5																																				
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																		
	1		保温材			B 06 D B		2 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h	無																																			
	2		不燃物その他			B 10 D B		3 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h	無																																			
	3							m ²																																								
4							m ²																																									
5							m ²																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年8月31日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-87</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容					測定日	2018年8月31日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-87		2					3					4				
線量測定内容																																																
測定日	2018年8月31日																																															
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																													
1		ICWBL	F1-ICWBL-87																																													
2																																																
3																																																
4																																																
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																													
	1	1	保温材②		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアP1(屋外)		2018/8/31 8:00		2 m ²				1																													
	2	1	不燃物その他②		5 μ Sv/h		5 μ Sv/h				エリアP1(屋外)		2018/8/31 8:00		0.1 m ²				1																													
															m ²																																	
															m ²																																	
															m ²																																	
															m ²																																	
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																															
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —																																			
06 —					07 —		08 —		09 —		10 —																																					
B			不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																				
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																				
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																				
C			難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																				
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																				
D			伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																				
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																				
② 状 態			D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																									
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012601 - 0007

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	10:30		承認	審査	作成						
	作業件名	原子炉注水冷却設備炉心スプレイ系PE管化													
	発生場所	1F-3号機1階 松の廊下						2018/8/23	2018/8/22	2018/8/22					
	作業主管G	原子炉冷却グループ				監理員		TEL							
	元請会社					担当者		TEL							
	線量測定年月日	2018/8/7	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	F1-ICW-BL21							
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率						
		①	②	③											
	1	金属ガラ	B	01	D	B	4	m ²	0.1	mSv/h	0.1	mSv/h	β 有	0.5	mSv/h
	2	金属ガラ	B	01	W	B	0.5	m ²	0.001	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	0.5	mSv/h
3	紙・ウエス類	A	01	D	B	1	m ²	0.001	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	0.5	mSv/h	
4	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1	m ²	0.001	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	0.5	mSv/h	
5							m ²								
表面線量測定反映版です。 β 線有り。6m3コンテナを借用し、現地で収納後に運搬・廃棄予定。															

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0246
				2018/8/23
調整後保管日時		2018年8月29日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-119	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	60 μ Sv/h	600 μ Sv/h	エリアW1	2018/8/29 10:30	4 m ²			1
	2	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	60 μ Sv/h	600 μ Sv/h	エリアW1	2018/8/29 10:30	0.5 m ²			1
	3	1	紙・ウエス類	5 μ Sv/h	60 μ Sv/h	600 μ Sv/h	エリアW1	2018/8/29 10:30	1 m ²			1
	4	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	5 μ Sv/h	60 μ Sv/h	600 μ Sv/h	エリアW1	2018/8/29 10:30	1 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
上記の保管物は6m3コンテナ1基に収納。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫						2018/8/6	2018/8/6	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/3	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-180		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属がら(不良コンテナ)	B	01	D	B	14 m ³	10 μSv/h	10 μSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0251
				2018/8/7
調整後保管日時		2018年8月29日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-082
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら(不良コンテナ) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/29 8:30	10 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0011		固体廃棄物管理G記入欄		受付										
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月31日		(金)		8:30		承認		審査		作成		受 付 番 号									
	作業件名		H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																					
	発生場所		H5タンクエリア								2018/8/7		2018/8/7		2018/8/7		調整後保管日時 2018年8月31日 8:30							
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員		TEL															
	元請会社						担当者		TEL						【保管時の指示事項等】									
	線量測定年月日		2018/6/30		測定者				測定器名		ICW-BL		管理番号				1F-ICWBL-14							
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率				β・α 汚染の有無		β + γ 線量率					
							① ② ③																	
	1		コンクリートガラ				B 02 W A		36 m ²		20 μSv/h		30 μSv/h		無									
	2								m ²															
3								m ²																
4								m ²																
5								m ²																
大型6台																								
線量測定内容																								
測定日		2018年8月31日																						
測定No.		氏名		測定器		管理番号																		
1				ICWBL		F1-ICWBL-87																		
2																								
3																								
4																								
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		コンクリートガラ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/8/31 8:05		5 m ²						1	
	1		2		コンクリートガラ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/8/31 8:10		5 m ²						1	
	1		3		コンクリートガラ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/8/31 8:45		5 m ²						1	
	1		4		コンクリートガラ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/8/31 8:50		5 m ²						1	
	1		5		コンクリートガラ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/8/31 10:50		5 m ²						1	
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ モ																								
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —											
					06 —		07 —		08 —		09 —		10 —											
					B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類									
							06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他									
							11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —									
					C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —									
			01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —											
			D 伐採木																					
			② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」															
			注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																					
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																								

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管G 記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③					
	6					m ³				
	7					m ³				
	8					m ³				
	9					m ³				
	10					m ³				

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	08	—	0259

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	6	コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/8/31 10:55	5	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
②	B 不燃物	C 難燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
③	D 伐採木	状態	01 フランジタンク本体	02 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
④	履歴	D:乾燥, W:湿気有	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013704 - 0023												
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月27日		(月)		9:00		承認		審査		作成											
	作業件名		G6エリアタンクリプレイス関連工事																					
	発生場所		G4南エリア						2018/8/3		2018/8/3		2018/8/3											
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL															
	元請会社						担当者		TEL															
	線量測定年月日		2018/8/2		測定者				測定器名		F1-ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-51									
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率							
	1		プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 D B			2 m ²		0.009 mSv/h		0.009 mSv/h		無									
	2		紙・ウエス類			A 04 W B			2 m ²		0.009 mSv/h		0.009 mSv/h		無									
	3		塩化ビニール類			B 05 D B			1 m ²		0.009 mSv/h		0.009 mSv/h		無									
4								m ²																
5								m ²																
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 企業殿持込																								
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		プラスチック・ポリ・ビニール類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)		2018/8/27 8:40		1.7 m ²						1	
	2		1		紙・ウエス類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)		2018/8/27 8:40		0.5 m ²						1	
	3		1		塩化ビニール類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)		2018/8/27 8:40		0.4 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
	メ																							
	モ																							
	※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—								
06 —						07 —		08 —		09 —		10 —												
B 不燃物				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類												
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他												
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —												
C 難燃物				01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—										
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05		—										
D 伐採木																								
② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																		
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No.		6013704 - 0023										
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月27日			(月)		10:30			承認		審査		作成									
	作業件名		G6エリアタンクリプレイス関連工事																					
	発生場所		H4東側仮置き場									2018/8/7		2018/8/7		2018/8/7								
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員				TEL													
	元請会社						担当者				TEL													
	線量測定年月日		2018/7/31		測定者				測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICWBL-27									
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率							
	1		木材			A 03 D B			1 m ²		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β有		0.085 mSv/h							
	2								m ²															
	3								m ²															
4								m ²																
5								m ²																
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																								
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		木材		5 μSv/h		5 μSv/h		90 μSv/h		エリアW1		2018/8/27 9:50		1 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
	メ モ																							
	※ カ テ ゴ リ	①		A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —								
06 —								07 —		08 —		09 —		10 —										
B				不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類										
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他										
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —										
C				難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —										
						01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —										
D				伐採木																				
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」														
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0023									
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	9:30		承認	審査	作成										
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事																	
	発生場所	H4東側仮置き場						2018/8/7	2018/8/7	2018/8/7									
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL												
	元請会社					担当者	TEL												
	線量測定年月日	2018/7/31	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICWBL-27									
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率							
	1	金属ガラ・スプレー缶・クランプ			B	01	D	B	0.2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無							
	2	発電機			B	03	D	B	0.2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無							
	3	塩化ビニールホース			B	05	D	B	0.2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無							
4	コーキング材・乾電池・紙やすり			B	10	D	B	0.2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無								
5	バンドソー・掃除機・不燃シート			B	10	D	B	0.2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無								
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																			
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.				
	1	1	金属ガラ・スプレー缶・クランプ ⑧	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/8/29 9:55	0.2 m ³			1				
	2	1	発電機 ⑧	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/8/29 9:55	0.5 m ³			1				
	4	1	コーキング材・乾電池・紙やすり ②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2018/8/29 9:55	0.1 m ³			1				
	5	1	バンドソー・掃除機・不燃シート ②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2018/8/29 9:55	0.2 m ³			1				
												m ³							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																		
	※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
					06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
B			不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類		
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—		
C			難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—		
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—		
D			伐採木																
②			状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」											
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																			
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																			
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																			

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	H4東側仮置き場						2018/8/7	2018/8/7	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/31	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-27		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	木材	A	03	D	B	0.3 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類(パレット)	A	02	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0268
				2018/8/8
調整後保管日時		2018年8月30日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 9:30	0.5 m ³			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(パレット) (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 9:30	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0023									
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	10:00		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付							
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事								受付番号									
	発生場所	H4東側仮置き場						2018/8/7	2018/8/7	2018/8/7	廃2018	08	0269						
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			2018/8/8									
	元請会社					担当者	TEL			調整後保管日時		2018年8月31日	10:00						
	線量測定年月日	2018/7/31	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-27		【保管時の指示事項等】								
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率									
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.38 mSv/h								
	2	ペットボトル・ビニールテープ・プラスチック	A	02	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h								
	3	木材	A	03	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h								
4	ロープ・パイオランテープ	A	04	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.1 mSv/h									
5	ケミカル袋・トンパック	A	04	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h									
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。																			
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.					
	1	1	紙・ウエス類	5	μSv/h	5	μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/8/31 9:30	0.1 m ²			1					
	2	1	ペットボトル・ビニールテープ・プラスチック	5	μSv/h	5	μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/8/31 9:30	0.1 m ²			1					
	3	1	木材	5	μSv/h	5	μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/8/31 9:30	0.1 m ²			1					
	4	1	ロープ・パイオランテープ	5	μSv/h	5	μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/8/31 9:30	0.1 m ²			1					
	5	1	ケミカル袋・トンパック	5	μSv/h	5	μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/8/31 9:30	0.1 m ²			1					
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																		
	上記の保管物は6m3コンテナ1基に収納。																		
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ホリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
					06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
B			不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類		
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—		
C			難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—		
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—		
D			伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—		
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—		
②			状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」											
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																			

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029	
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード						2018/8/8	2018/8/8	2018/8/8	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/7/26	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-51	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	シート	A	04	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2	発泡スチロール	A	02	D	B	3 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	3	不燃テープ	B	10	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
4						m ²					
5						m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0278
				2018/8/9
調整後保管日時		2018年8月28日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
2	1	発泡スチロール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 11:00	2.3 m ²				1
								m ²				
								m ²				
								m ²				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05		
				06	—	07	—	08	—	09
①	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
			01 難燃物	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード						2018/8/8	2018/8/8	2018/8/8	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/7/26		測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-51	
G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③							
	1	紙	A 01	D B	2 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無			
	2	シート	A 04	D B	2 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無			
	3	ビニール	A 02	D B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
4											
5											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0279
				2018/8/9
調整後保管日時		2018年8月28日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 11:40	0.5 m ²			1
	2	1	シート	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 11:40	0.5 m ²			1
	3	1	ビニール	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 11:40	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029																																				
作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	11:30		承認	審査	作成																																					
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																																												
	発生場所	タンクヤード						2018/8/8	2018/8/8	2018/8/8																																				
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL																																					
	元請会社					担当者			TEL																																					
	線量測定年月日	2018/7/26	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-51																																				
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																		
	1	ゴム類			C 01	D B	1 m ³	0.001 mSv/h		0.001 mSv/h	無																																			
	2	アルミテープ			B 10	D B	1 m ³	0.001 mSv/h		0.001 mSv/h	無																																			
	3	廃トンパック			A 04	D B	3 m ³	0.001 mSv/h		0.001 mSv/h	無																																			
4						m ³																																								
5						m ³																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年8月29日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-119</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日	2018年8月29日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-158		2		ICWBL	F1-ICWBL-119		3					4				
線量測定内容																																														
測定日	2018年8月29日																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																											
1		ICW	F1-ICW-158																																											
2		ICWBL	F1-ICWBL-119																																											
3																																														
4																																														
保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																		
	1	1	ゴム類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/29 11:10	0.1 m ³			1																																		
	2	1	アルミテープ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2018/8/29 11:25	1 m ³			2																																		
									m ³																																					
									m ³																																					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																																														
※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード					2018/8/8	2018/8/8	2018/8/8		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/7/26	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-51	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	廃トンパック	A	04	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0281
				2018/8/9
調整後保管日時		2018年8月30日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	廃トンパック	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 11:00	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日	(木)	11:30	承認	審査	作成
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】					
	発生場所	タンクヤード			2018/8/8	2018/8/8	2018/8/8
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL		
	元請会社		担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/7/26	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の有無
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ²
	2						m ²
	3						m ²
	4						m ²
	5						m ²

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0282
				2018/8/9
調整後保管日時		2018年8月30日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-18	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑧	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/30 11:20	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
	②	D	難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード									
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/26	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-51		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	08	—	0283
				2018/8/9
調整後保管日時		2018年8月31日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-87	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑧	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/8/31 10:35	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」; B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013801 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月28日	(火)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 4m盤エリア排水設備工事							
	発生場所	1-4号機取水口付近			2018/8/9	2018/8/8	2018/8/8		
	作業主管G	地下水調査グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者		測定器名	ICW	管理番号		
		F1-GMAD-245							
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.01 μ Sv/h	0.01 μ Sv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0284
				2018/8/9
調整後保管日時		2018年8月28日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-082
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/8/28 8:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。